

2025 年度

和歌山信愛高等学校

入学試験

数 学

(60 分 100 点)

受験上の注意

1. 開始のチャイムが鳴ったら、問題冊子のすべてのページがそろっていることを確認して、解答を始めなさい。  
問題冊子は、1 ページ～13 ページまであります。
2. 受験番号は、問題冊子と解答用紙の両方に記入しなさい。
3. 問題冊子、解答用紙を切ったり、折ったりしてはいけません。
4. 解答は、すべて解答用紙に記入しなさい。
5. 必要があれば、円周率を  $\pi$  として計算しなさい。
6. 終了のチャイムが鳴ったら、解答をやめなさい。  
解答用紙は、問題冊子の上に開いたまま裏返して置きなさい。

受験番号

〔1〕次の計算をしなさい。

$$(1) \quad -6^2 \div 3 + (-2) \times 4$$

$$(2) \quad 6a^2 \div (-3ab) \times 2b^2$$

$$(3) \quad \frac{2a-b}{3} - \frac{a+3b}{4}$$

$$(4) \quad (2x+3)^2 - (2x+5)(2x-5)$$

$$(5) \quad (3+2\sqrt{2})(3-2\sqrt{2}) + \frac{1}{\sqrt{12}}(1-\sqrt{3})^2$$

〔2〕次の方程式を解きなさい。

$$(1) \quad \frac{4x-1}{3} + 1 = \frac{x}{2}$$

$$(2) \quad \begin{cases} 3x = 4y \\ 0.2x - 0.4y = -0.3 \end{cases}$$

$$(3) \quad (2x-1)(x+2) = x(x+2) + 4$$

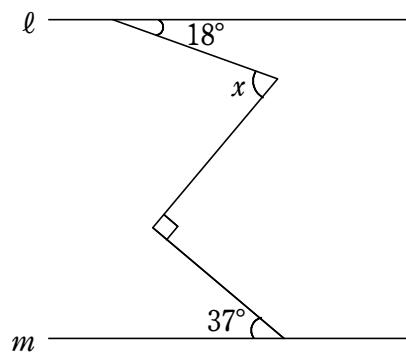
〔3〕次の問いに答えなさい。

(1)  $a^2 - 4a + 4 - b^2$  を因数分解しなさい。

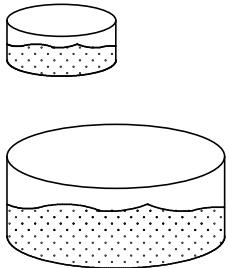
(2) 次の(ア)～(エ)の式で表される関数のうち,  $x < 0$ において $x$ の値が増加すると,  $y$ の値が減少するものをすべて選び, 記号で答えなさい。

(ア)  $y = 6x$       (イ)  $y = -6x$       (ウ)  $y = \frac{6}{x}$       (エ)  $y = -\frac{6}{x}$

(3) 下の図において,  $\ell \parallel m$  のとき,  $\angle x$  の大きさを求めなさい。



- (4) ホールケーキは右の図のような円柱の形をしていて、下の表のように、底面の直径が3 cm ずつ増えるようにサイズが決められている。

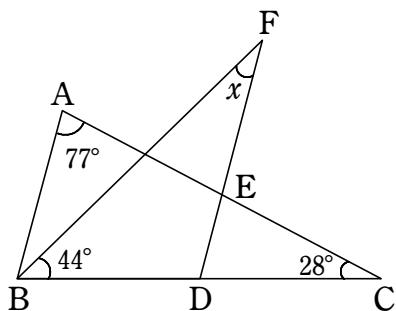


サイズ(号)	4	5	6	…
底面の直径(cm)	12	15	18	…

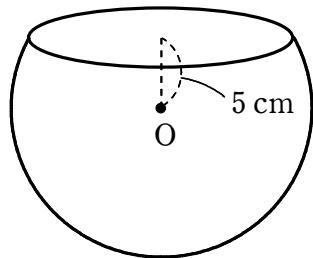
どのサイズのケーキも相似な立体であるとすると、  
6号のケーキの体積は、5号のケーキの体積の何倍であるか。  
次の中から最も近い数を選び、記号で答えなさい。

- (ア) 0.83      (イ) 1.20      (ウ) 1.44      (エ) 1.73

- (5) 下の図で、点D, Eはそれぞれ線分BC, ACの中点である。  
直線DE上に、図のように点Fをとるととき、 $\angle x$ の大きさを求めなさい。



- (6) 半径 10 cm の球 O を、中心 O からの距離が 5 cm の平面で切断するとき、球の切断面の面積を求めなさい。

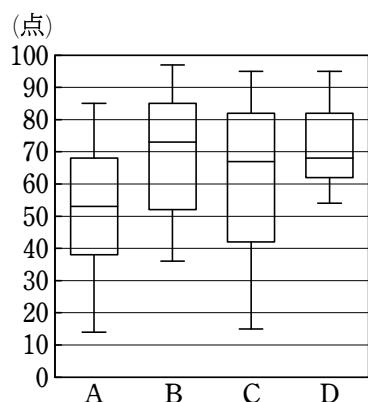


- (7) 右のように、等式  $6x + 2y = 8$  を  $y$ について解いた。この等式の変形には誤りがある。  
誤っている部分を右の①～④から選び、番号で答えなさい。  
また、正しい答えを求めなさい。

$$\begin{aligned} 6x + 2y &= 8 & \text{①} \\ 2y &= -6x + 8 & \text{②} \\ y &= \frac{-6x + 8}{2} & \text{③} \\ y &= \frac{-6x + 8}{2}^4 & \text{④} \\ y &= -6x + 4 \end{aligned}$$

- ④ 右の図は、あるクラスで行った4種類のテスト A, B, C, Dについて、生徒35人の得点のデータの箱ひげ図である。  
次の問い合わせにA～Dの記号で答えなさい。

(1) 範囲がもっとも大きいのはどのテストか  
答えなさい。



(2) 四分位範囲がもっとも大きいのはどのテストか答えなさい。

(3) 得点が70点以上の生徒が18人以上いたのはどのテストか答えなさい。

(4) 得点が40点未満の生徒が9人以上いたのはどのテストか答えなさい。

問題は次のページに続きます

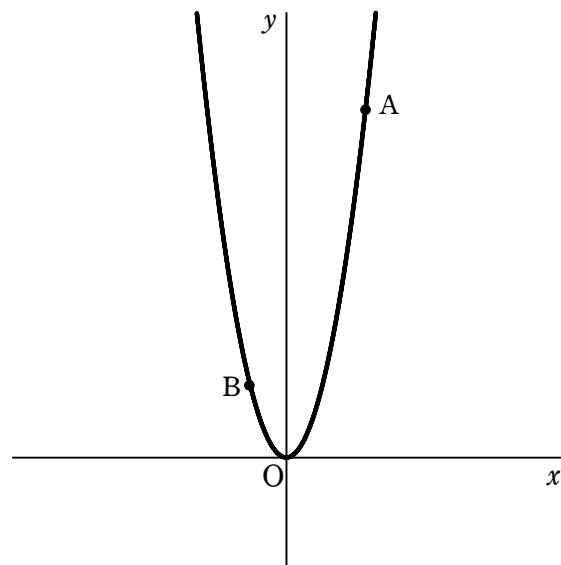
【5】関数  $y=2x^2$  について、次の問い合わせに答えなさい。

(1)  $x$  の値が 1 から 4 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

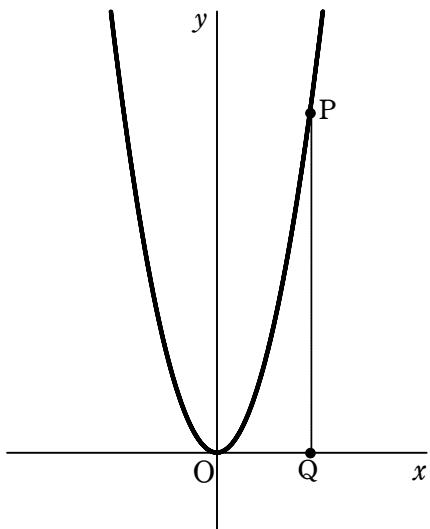
(2)  $x$  の変域が  $-3 \leq x \leq 1$  のとき、 $y$  の変域は  $a \leq y \leq b$  である。 $a$ 、 $b$  の値をそれぞれ求めなさい。

(3) 下の図のように、この関数のグラフ上に、2 点 A、B をとる。

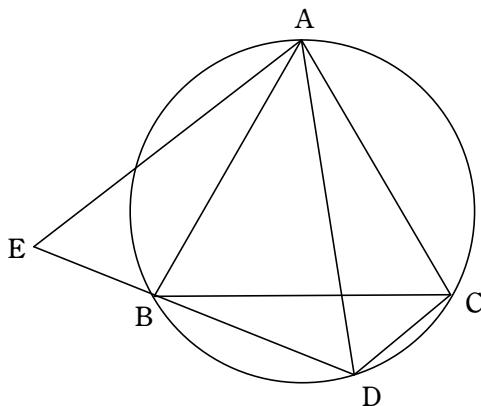
点 A の  $x$  座標を 2、点 B の  $x$  座標を -1 とするとき、 $\triangle OAB$  の面積を求めなさい。



- (4) 下の図のように、この関数のグラフ上に、 $x$ 座標が正である点 Pをとり、Pから $x$ 軸に垂線をひき、 $x$ 軸との交点を Qとする。  
線分 OQ と線分 PQ の長さの和が 6 のとき、点 P の  $x$  座標を求めなさい。



- 6 下の図のように、円の周上に 3 点 A, B, C があり、 $\triangle ABC$  は正三角形である。点 A を含まない弧 BC 上に点 D をとり、線分 DB の延長上に点 E を、 $CD = BE$  となるようにとる。このとき、次の問いに答えなさい。



(1)  $\angle ADB$  の大きさを求めなさい。

(2)  $\triangle AED$  が正三角形であることを次のように証明した。

a  から f  にあてはまるものを、語群 ア～タ から 1 つずつ選び、記号で答えなさい。ただし、同じアルファベットの  には同じものが入る。

--【語群】--

ア	AC	イ	AD	ウ	AE	エ	BC	オ	CD
カ	30	キ	60	ク	90	ケ	120	コ	150
サ	円周角の定理	シ	三平方の定理	ス	中点連結定理				
セ	3組の辺	ソ	2組の辺とその間の角						
タ	1組の辺とその両端の角								

--【証明】--

$\triangle ABE$  と  $\triangle ACD$  において

仮定から  $BE = ^a \boxed{\phantom{00}}$  ..... ①

$\triangle ABC$  は正三角形であるから  $AB = ^b \boxed{\phantom{00}}$  ..... ②

$\angle CAD = x$  とおくと  $^c \boxed{\phantom{00}}$  により,  $\angle CBD = x$

よって  $\angle ABE = 180^\circ - (\angle ABC + \angle CBD)$

$$= ^d \boxed{\phantom{00}}^\circ - x$$

また,  $^c \boxed{\phantom{00}}$  により,  $\angle ADC = ^e \boxed{\phantom{00}}^\circ$  であるので,

$$\angle ACD = 180^\circ - (\angle ADC + \angle CAD)$$

$$= ^d \boxed{\phantom{00}}^\circ - x$$

したがって  $\angle ABE = \angle ACD$  ..... ③

①, ②, ③ より,  $^f \boxed{\phantom{00}}$  がそれぞれ等しいから

$$\triangle ABE \equiv \triangle ACD$$

合同な図形では対応する角の大きさは等しいので  $\angle AEB = \angle ADC = ^e \boxed{\phantom{00}}^\circ$

これと (1) より,  $\triangle AED$  は 3 つの角がすべて  $60^\circ$  であるので正三角形である。

線分 AE と円との交点を P, 線分 AD と線分 BC との交点を Q とする。

$AB = 5 \text{ cm}$ ,  $BE = \sqrt{5} \text{ cm}$  のとき,

(3)  $\triangle BEP$  の面積を求めなさい。

(4)  $BQ : DQ$  を求めなさい。

- 7 Aさん、Bさんの2人が、学校の階段で、次の【ルール】でジャンケンを繰り返し、先に階段を12段上がった人を「勝者」とするゲームをする。このとき、次の  にもっとも適する数を答えなさい。

【ルール】

1. グーで勝つと、勝った人が「グリコ」と言いながら3段上がる
2. チョキで勝つと、勝った人が「チョコレイト」と言いながら6段上がる
3. パーで勝つと、勝った人が「パイナップル」と言いながら6段上がる
4. あいこの場合は2人とも移動しない
5. ジャンケンで負けると、負けた人は移動しない
6. 先に12段上がった人が「勝者」となり、ぴったり12段である必要はない

(1) ちょうど2回のジャンケンでAさんが「勝者」となる場合、2人の手の出し方は全部で  通りである。

(2) あいこがあって、ちょうど3回のジャンケンでAさんが「勝者」となる場合、2人の手の出し方は全部で  通りである。ただし、あいこも回数に数えるものとする。

(3) ちょうど3回のジャンケンでAさんが2勝1敗で「勝者」となる場合,  
2人の手の出し方は全部で  通りである。

(4) ちょうど3回のジャンケンでAさんが3勝0敗で「勝者」となる場合,  
2人の手の出し方は全部で  通りである。

1

(1)		(2)	
(3)		(4)	
(5)			

2

(1)	$x =$	(2)	$x =$	, $y =$
(3)	$x =$			

3

(1)		(2)	
(3)	度	(4)	
(5)	度	(6)	$\text{cm}^2$
(7)	誤っている部分	正しい答え	

4

(1)		(2)		(3)		(4)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

5

(1)		(2)	$a =$	,	$b =$
(3)		(4)			

6

7

(1)		(2)	
(3)		(4)	

1

(1)	-20	(2)	$-4ab$
(3)	$\frac{5a - 13b}{12}$	(4)	$12x + 34$
(5)	$\frac{2\sqrt{3}}{3}$		

2

(1)	$x = -\frac{4}{5}$	(2)	$x = 3, y = \frac{9}{4}$
(3)	$x = -3, 2$		

3

(1)	$(a+b-2)(a-b-2)$	(2)	(イ), (ウ)
(3)	71 度	(4)	(工)
(5)	31 度	(6)	$75\pi \text{ cm}^2$
(7)	誤っている部分 ③	正しい答え $y = -3x + 4$	

4

(1)	C	(2)	C	(3)	B	(4)	A
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

5

(1)	10	(2)	$a = 0, b = 18$
(3)	6	(4)	$\frac{3}{2}$

6

(1)	60 度										
(2)	a	才	b	ア	c	サ	d	ケ	e	キ	f ソ
(3)	$\frac{5\sqrt{3}}{4}$	$\text{cm}^2$	(4)		5 : $\sqrt{5}$						

7

(1)	4	(2)	24
(3)	24	(4)	14